

CUSTOMER REVIEWS

お客様の声

2009年に、津山市加茂町に新築した宇治様邸。2013年からそのお家は「UJITEI」という一棟貸しの宿として運営がはじまりました。

ご主人は美術教員を退職後、自宅の工房でさまざまな木工作品を製作し、その作品は宿の至る所に展示されています。奥様は書道、生花の免状をもち、宿泊される方たちの体験教室の講師をされています。14年経った「UJITEI」の様子をご夫婦に伺いました。

■ 宿泊施設を建てようと思ったきっかけは？

はじめは宿泊施設ではなく、この地へ帰ってくる息子家族のための家として考えていました。

息子は街に家を建てたので、元々憧れていた「民泊」をしてみたいと思い、築3年後から娘のアドバイスのもと「Airbnb（世界最大手の民泊仲介ウェブサイト）」を利用して、UJITEIをスタートさせました。



■ 兵恵建設との出会いは？

会長の実家が同じ地区にあり、両親から「兵恵さんとはいい家を建てているから相談してみたら」と言われたのがきっかけです。会長はたくさん話を聞いてくれましたし、同じ年ということもあり話が盛り上がりました。

「薪ストーブを設置したい」というのが私たちの家を建てる条件だったのですが、13年前は兵恵建設さんはまだ薪ストーブ事業をはじめる前だったので、会長と一緒に薪ストーブのある家に見学に行ったり、煙突はどうやってつけるのか、



光熱費はどうなるのか、一緒に色々調べながら念願の薪ストーブを設置していただきました。

■ 建築中の感想は？

間取りは自分で書いてみたんです。キッチンを中心に配置して、南北に風が抜けるよう考えました。LDKの吹き抜けや間接照明は、会長が提案してくださいました。この贅沢な吹き抜け空間は皆さんとても驚かれます。雰囲気もとてもいいので、やって良かったと思います。

職人さんはみんな丁寧で上手でした。左官屋さんには珪藻土を「もっと雑に塗ってくれ」と注文して、その要望に一生懸命応えてくれました。

■ 宇治邸の様子を教えてください

Airbnbをスタートさせてから、世界各国からたくさんの方々にお越しいただきました。シンガポール、オーストラリア、イギリス、香港、イスラエル、カナダ、ポーランド、etc...。世界のトップ企業



光熱費はどうなるのか、一緒に色々調べながら念願の薪ストーブを設置していただきました。

に勤める方やアーティスト、ピアニスト、お医者さんや弁護士さん、国も職業もさまざま。民泊をしていなかったらきっと関わることのなかった人たちと出会えて、とてもいい経験になっています。

そういえばこの話をしておかないと...、以前アイルランドのダブリンから電話があり「この家をそっくりそのままダブリンに建てさせてくれ」と連絡が来たことがあるんです。嬉しいことだから会長にも報告して、許可をもらい「ぜひ建ててくれ」と返事をしました。会長も「自分が指導する!」と張り切っておられたのですが、結局「難しく建てられない」と諦められたようです。

■ あとがき

いつもニコニコ笑顔で明るい宇治様ご夫婦。完成後も「家建てるなら兵恵さんがいいよ」と、たくさんの方を紹介してくださいました。

宿泊者はリピーターも多く、その友人や仕事仲間などにも拡がり、口コミで訪れる方も多数。年間200人が訪れる人気宿になった背景には、加茂町のゆったりとした景色、伝統的な日本家屋の家、美術館のようなたくさんの作品たち、そして一番はご夫婦の人柄が一番の魅力なんだと感じました。

DATA

インタビュー：2023年3月
竣工：2009年4月（新築）
家族構成：ご主人、奥さま
延床面積：144.08㎡（43.58坪）

STAFF | 職人紹介

いそやま しげき
磯山 重樹

仕事内容 表具師

趣味・好きなこと ガーデニング、ドライブ、城めぐり、子どもと遊ぶこと

家づくりへの想い 換気は家のなかでも、よく目につく場所にあります。換気を張替えて、お客さんから明るくなったな〜、と感謝されると嬉しいです。親切・丁寧を心掛けています。

お客様への一言 和室・襖を通じて日本家屋の素晴らしさを感じて貰いたいし、伝えていきたいです。

POSTSCRIPT | 編集後記

春は別れと出会いの季節。甥っ子と姪っ子がこの春、卒業式と入学式を迎えました。慣れ親しんだ境遇と離れる寂しさを感じたり、新しい環境に心踊らせたり、さまざまな思いを抱いていることでしょう。自分を成長させてくれるいい出会いがあるといいですね。皆さんも心地よい季節をお楽しみください。

お元気ですか？

HYOE KENSETSU NEWS LETTER

やわらかな春風を感じるこの頃、皆さま、お元気で過ごしてでしょうか。四月は新年度のはじまり。我社としても気持ち新たに一年のスタートの月です。止まらない物価上昇など不安要素もありますが、今年度もたくさんのお客さまと出逢えますように。連休もすぐそこです。楽しい計画をお立てください。



content

- トピックス
- 家づくりの豆知識
- 薪ストーブ情報
- お客様の声
- 職人紹介

hyoe-kensetsu.com



TOPICS | 兵恵建設とファイヤーワールド 岡山のトピックスやニュースの最新情報をお知らせします

1 ワークショップ「ファミリーツリー」

1月22日(土)に、「こどものアトリエ」の酒瀬川先生をお招きして、ワークショップ「ファミリーツリーをつくろう」を開催しました。「こどものアトリエ」では子どもを対象とした絵画や造形教室をされています。今回は特別に、大人と子どもと一緒に楽しめる企画をご用意。ステンシルを使ったり、絵の具を混ぜて色を作ってみたり、子どもたちは夢中になって、お母さんとお父さんは真剣になって、一緒に楽しみながら作品を作ることができました。出来上がった作品は自宅のリビングに飾ったり、祖父母へのプレゼントとして渡されるそうです。



2 ワークショップ「四海波かご」

2月23日(木)には竹細工ワークショップを開催しました。講師は、以前兵恵建設で家を建てられた山岡さんご夫婦。三国竹細工同好会に所属して、さまざまな竹細工の作品を作られています。竹細工の工程の大半を占める竹ひごづくりは、当日までに山岡さんが準備してくださいました。ワークショップでは竹を割り、割く体験もいただき「竹ひごづくりがこんなに難しく、手間がかかっているのだと知らなかった」と皆さん感じたようです。

今回つくったのは竹細工の登竜門的な存在の「四海波かご」です。竹ひごを編んでいく作業は難しくもありましたが、楽しみながら素敵な作品を作り上げられました。



3 PASSIVEHOUSE OPENWEEKS 2023

パッシブハウス・ジャパン賛助会員が行う見学会イベント「PASSIVEHOUSE OPENWEEKS 2023」が2月1日(水)～3月5日(日)の約1ヶ月間、全国で一斉に開催されました。

参加物件は20数件、兵恵建設は鏡野町に建築中の「パッシブハウス申請予定物件」で2月25日(土)26日(日)の2日間参加しました。今回は空調の設置も間に合わない状態でしたが、断熱と



気密をしっかりとした空間の暖かさは実感していただけたいと思います。来年の同イベントでは完成した状態で、しっかり体感していただけるよう工事を進めてまいります。

3 KIBAKO完成見学会



3月11日(土)、12日(日)の2日間津山市で規格型住宅「KIBAKO」の完成見学会を開催しました。外枠をシンプルな四角いカタチにすることでコストを抑えた規格型住宅。中の間取りはお客様の要望や建てる土地に合わせてプランニングいたします。今回は総2階の約28坪プラン。壁を少なく、梁あらかしの天井にした1階は木のぬくもりを感じる開放的な空間に。



必要な箇所に収納棚を造作し、2階のホールにはワークスペースや読書をして過ごせる空間を設けました。セカンドリビングのようにも使え、おこもり感のある空間は、見学された方にも人気でした。

HOMEBUILDING TIPS |

UA値について

UA値とは、「外皮平均熱貫流率」と言っており、断熱性能を数値で示したものです。UA値が大きければ大きいほど断熱性が低く、UA値が小さければ小さいほど断熱性が高いという意味です。

UA値を求めるには、「外皮平均熱貫流率(UA値) = 各部位の熱損失量の合計 ÷ 延べ外皮面積」という計算式で求めます。

ここでいう「外皮」とは家の外側のことで、壁や屋根、床、窓などを指します。建物の室内から逃げる熱量は、壁や屋根など場所によって違うので、それぞれの場所から外に逃げていく熱量を外皮面積で割って求めます。

UA値の単位は、【W/m²・K】と表します。

W = 逃げる熱量のこと

m² = 外皮面積

K = 室内外の温度差

WOOD STOVE |

ファイヤーワールド岡山より薪ストーブ情報をご紹介します

薪ストーブシーズンを終えて

長い冬が終わり、春がやってきました。薪ストーブシーズンも終わりを迎えます。今シーズンは寒波や大雪に悩まされました。薪ストーブを安全に使うためには、雪に耐えられる煙突施工が大事だと改めて実感しました。

また、電気料金などの光熱費の値上がりが続く、電気を使わない暖房である薪ストーブが注目を集めています。薪という再生可能エネルギーを燃料とする薪ストーブは、自然環境の観点からも年々人気が高まっています。

これからの季節は、メンテナンスや薪作りなどで、オーナー様に安心の薪ストーブライフを送っていただくようサポートしてまいります。薪ストーブのことなら何でもお気軽にご相談ください。

兵恵建設のスタッフが家づくりの豆知識をご紹介します

UA値は、設計の段階から求められる数値です。どの断熱材・どの建材を使えば、どのくらいの熱損失かわかるため、建物完成後に判明するのではなく、設計時に算出することができます。

では、このUA値はいくつであれば断熱性が高い家だと言えるのでしょうか？

兵恵建設の新築物件は、HEAT20が推奨するG2グレードの数値を標準仕様としています。岡山県北は地域4・5にあたるので「UA値0.34」という数値になります。

UA値0.34、外皮面積252.67m²(7×8総2階・約28坪)外気温0℃の時に室温が20℃の家を想定し、計算式に当てはめてみます。「0.34W/m²・K×252.67m²×20K=1718.156W」つまり、1718.156Wの熱量を確保できれば、外気温が0℃でも室内は20℃に保つことができます。この熱量は6畳用のエアコンでまかなえる熱量です。少しの電気のみで、暑い夏も寒い冬も快



適な室温を保つことができるのです。

これまで「UA値」という指標を耳にしたことはあっても、何だか難しくよくわからない...という方も多かったと思います。シンプルに考えれば「UA値が低い家=高断熱な家」ということ。

兵恵建設では、HEAT20が推奨するG2～G3のUA値を目指した家づくりを推奨しています。もちろん新築だけでなく既存住宅の断熱向上リノベーションも承っていますので、ぜひご相談ください。

兵恵建設 代表取締役
兵 恵 慎 治



薪ストーブメンテナンス

薪ストーブの調子はいかがですか？ご愛用の薪ストーブを、より良い状態で長く使っていただくために、煙突内の清掃を含む定期点検が必要です。

ファイヤーワールド岡山では、4月1日～8月31日までをメンテナンス・シーズンとして皆様のご相談を受けて巡回しております。薪ストーブの専門スタッフが責任を持って取り組みますので、この機会にぜひご検討ください。

本体・煙突・トップの点検・整備・クリーニング(税込)
一式 **36,000円**～
※薪ストーブ・煙突の状態により異なります。

メンテナンス講習会

開催日：2023年4月22日(土)

① 10:00～12:00

② 14:00～16:00

定員：各回5組様【要予約】

参加費：無料

講習内容：

- 室内から行う煙突掃除の方法
- 煙突掃除道具の使い方
- 薪ストーブ本体の分解方法
- ガスケット等消耗品の交換方法

予約フォーム



メンテナンス用品・アクセサリ

※一部割引対象外商品あり
10% OFF
4月22日限定 SALE